

	<p>介護予防拠点 “街かどケアカフェ”を区内全域で展開します！ ～地域活動団体と連携協定を締結～</p>
<p>協定締結日</p>	<p>6月5日(月)</p>
<p>協定締結式</p>	<p>練馬区役所(豊玉北 6-12-1)</p>
<p>5日、区は、高齢者の集いの場や認知症カフェなどを運営している地域団体6団体と「街かどケアカフェ連携協定」を締結した。</p> <p>地域団体が運営する集いの場を交流、相談、介護予防の拠点「街かどケアカフェ」として位置付け、各団体は認知症カフェ等の介護予防事業や相談対応を行う。区は、区報やホームページ等を通じて協定締結団体の活動を周知する。</p> <p>協定締結式に出席したNPO法人ヒュール総合研究所の馬場八重子(ばば やえこ)氏は、「これからの時代、高齢者も自立して生きていかななくてはならない。ここを高齢者の生きがいの場所にしていきたい」と話した。</p> <p>区は、昨年4月に開設した「街かどケアカフェこぶし」とあわせて、今後も地域団体による「街かどケアカフェ」を拡大し、身近な地域で参加できる介護予防事業を推進していく。</p>	



▲協定締結式の様子

【協定の内容】

- (1) 地域団体の役割
 - ① 地域の高齢者やその介護者等が気軽に集うことができる場の提供
 - ② 相談対応および区の相談機関等の紹介
 - ③ 体操、講座等の介護予防に資する事業の実施
- (2) 区の役割
 - ① ステッカーやのぼり等の広報グッズの配布
 - ② 区報・ホームページへの掲載等による活動の周知



▲街かどケアカフェロゴマーク

【地域団体(6団体)】 団体名(代表): 事業内容

- ・NPO法人 オレンジカフェ金のまり(大河内 健一): 認知症カフェ、講座など
- ・一般社団法人 陽だまり(山口 雪江): 読み語り、オカリナ教室など
- ・NPO法人 ヒュール総合研究所(馬場 八重子): 小物作り、絵手紙教室など
- ・NPO法人 福祉サロン(藤田 庄子): 認知症カフェ、体操など
- ・ボランティアグループ 福朗会ふくろうかい(田中 八三朗): 数字パズル、体操など
- ・NPO法人 むすび(永野 攝子): 認知症カフェ、映画会など

【参考1】 交流・相談・介護予防の拠点「街かどケアカフェ」について

区は、平成28年4月、練馬高野台駅近くに「街かどケアカフェこぶし」を開設。地域団体が日替わりで体操などの介護予防事業を行っており、昨年度中に1万2千人以上が来所。地域の高齢者から好評を得ている。本年7月には、大泉地域に「街かどケアカフェけやき」、9月には同つつじを開設予定。

この他、地域のサロンを運営する地域団体と連携協定を締結し、高齢者が気軽に交流・相談・介護予防ができる場を区内に広げる。

【参考2】 出張型街かどケアカフェ

平成29年4月から、高齢者の身近な総合相談窓口である高齢者相談センター支所(25か所)が地域集会所等に出張し、相談や介護予防体操などを行う「出張型街かどケアカフェ事業」を開始している。4月末現在、44回開催。